

2. 公共施設の再配置を行う場合

本計画により公共施設の再配置に取り組んだ場合の、令和51年度（2069年度）までの50年間における施設面積と更新費用を試算すると下記のとおりとなります。

【施設面積】	<u>90,626㎡</u> (1. ①と比較すると <u>67,441㎡(約43%)削減</u>)
【更新費用】	<u>356.7億円</u> (1. ①と比較すると <u>132.9億円(約27%)削減</u>)

上記のとおり公共施設の再配置により、施設面積を約43%削減した場合の更新費用が算出されましたが、前節の「公共施設の再配置を行わない場合」と同様に、この費用を市が負担していけるのか検証します。

令和51年度（2069年度）までの投資可能額の推計が195.0億円であり、更新費用が356.7億円であるため、

$$195.0\text{億円} - 356.7\text{億円} = \Delta 161.7\text{億円}$$

●50年間で161.7億円、1年あたりにすると、あと約3.2億円が必要

【更新費用の比較】

